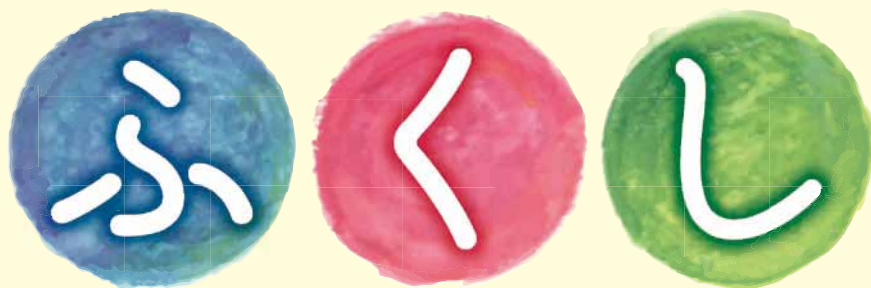


～一人ひとりが認め合い、私たちらしく暮らせるあったかなまち～

那珂市の



No.121 令和5年
6月26日発行

那 珂 市 社 会 福 祉 協 議 会

子どもたちの笑顔を 作っています



「子どもの居場所 調理班」詳しくは8ページをご覧ください

目次

那珂市社会福祉協議会 令和5年度事業計画・予算 … 2	社協インフォメーション …… 6
那珂市社会福祉協議会 令和5年度主要事業の概要 … 3	善意銀行からのご報告 …… 7
令和5年度那珂市社会福祉協議会会員加入ご協力をお願い … 4	あん・しん・ねっと事業 …… 8
シリーズ 教えて!社協の寄付のこと① …… 4	テーマ型寄付プロジェクト寄付募集中 …… 8
イベント用品をご活用ください …… 5	

那珂市社会福祉協議会 令和5年度事業計画

◆基本方針

本年度は、「第4次那珂市地域福祉活動計画」において掲げました、基本理念であります「一人ひとりが認め合い、私たちが暮らせるあったかなまち」の実現を図るため、重点目標に沿って、誰もが役割を持って地域を支える一員となれるよう支援してまいります。さらに現在、国において推進している「地域共生社会」の実現のため、「重層的支援体制」の整備をすすめ、地域福祉を推進する中心的な団体として、幅広いネットワークを構築することで地域での居場所や交流拠点、人と人とのつながり、地域の見守り・支え合い活動などを着実に進めてまいります。

◆重点目標

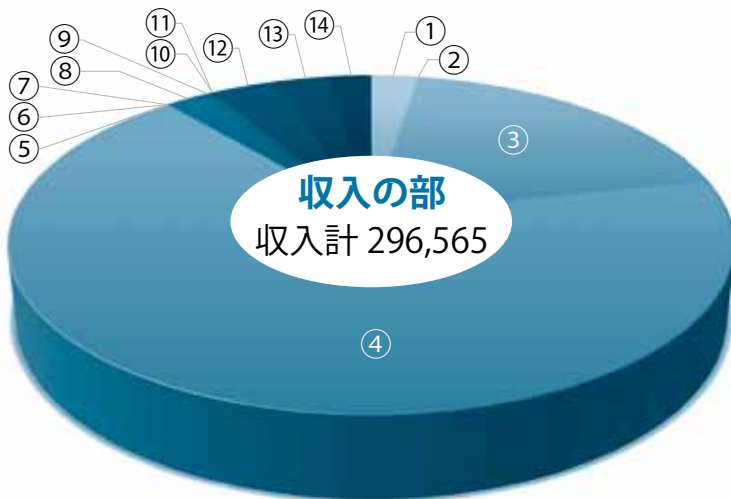
1 個別支援と地域づくりの包括化による地域福祉の深化

- ①コミュニティソーシャルワーク^{※1}の強化による、相談・社会参加支援、居場所づくりの一体的展開
- ②社会的孤立状態にあるかたへのアウトリーチ^{※2}と多様なメディアを活用した情報提供の強化

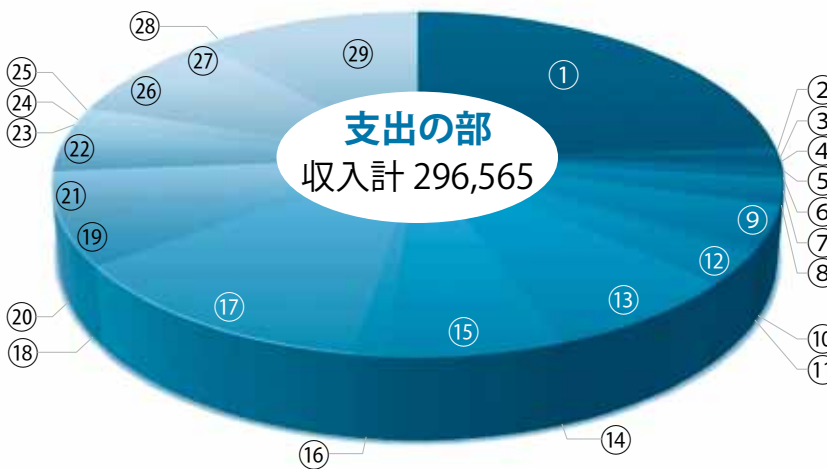
2 ICT^{※3}や新しい視点による新時代の福祉活動の推進

- ①社会環境の分析を踏まえ、既存の地域福祉活動の見直しと新時代の活動のあり方を検討
- ②ICTや新しい視点を取り入れ、活動への参加方法や新しい就労、学びにつながる手法の検討

那珂市社会福祉協議会 令和5年度予算



収入の部		単位：千円
①	会費収入	7,090
②	寄附金収入	360
③	経常経費補助金収入	56,935
④	受託金収入	198,608
⑤	貸付事業収入	200
⑥	事業収入	64
⑦	負担金収入	454
⑧	介護保険事業収入	5,317
⑨	障害福祉サービス等事業収入	1,774
⑩	受取利息配当金収入	21
⑪	その他の収入	70
⑫	事業区分間繰入金収入	10,554
⑬	サービス区分間繰入金収入	8,376
⑭	前期末支払資金残高	6,742
収入計		296,565



支出の部		単位：千円
①	法人運営事業	71,372
②	地域福祉推進事業	4,084
③	ボランティア活動支援事業	949
④	あん・しん・ねっと事業	767
⑤	福祉サービス利用援助事業	2,143
⑥	善意金品事業	362
⑦	共同募金配分事業	6,935
⑧	貸付事業	577
⑨	共助の地域づくりコーディネーター設置事業	11,000
⑩	手話奉仕員養成研修事業	844
⑪	ファミリー・サポート・センター事業	1,582
⑫	高齢者のいきがいと健康づくり推進事業	8,280
⑬	介護保険認定調査事業	22,563
⑭	障害支援区分認定調査事業	396
⑮	地域活動支援センター事業	20,015
⑯	障害者相談支援事業	3,503
⑰	障害者基幹相談支援センター運営事業	37,510
⑱	市民活動支援センター事業	3,800
⑲	要援護者支援システム運営事業	7,069
⑳	障害者虐待防止センター運営事業	183
㉑	生活支援体制整備事業	14,786
㉒	生活困窮者自立支援事業	12,860
㉓	就労準備支援・家計改善支援事業	448
㉔	障がい者差別解消推進事業	2,775
㉕	生活保護受給者等就労自立促進事業	2,471
㉖	包括的支援体制整備事業	16,762
㉗	居宅介護支援事業	8,613
㉘	障害福祉サービス事業所運営事業	3,916
㉙	総合保健福祉センター管理運営事業	30,000
支出計		296,565

(内部取引消去額 18,930 千円を含みます)

※1 コミュニティソーシャルワーク：地域において支援を必要とするかたに対して、地域とのつながりや人間関係など本人を取り巻く環境を重視した援助を行うことを指します。
 ※2 アウトリーチ：支援が必要なかたに対し、支援者側が積極的に出向いていくことを言います。
 ※3 ICT：通信技術を活用したコミュニケーションのことを指します。

那珂市社会福祉協議会 令和5年度主要事業の概要

◇第4次那珂市地域福祉活動計画に沿って、個別支援と地域づくりを包括的に進めるとともに、ICT や新しい視点による福祉活動を推進していきます。

●包括的な相談支援体制の強化と多機関協働の推進

「いくつもの悩みが重なり合ったかた」などに寄り添い、課題を整理し、一緒に考えながら解決に向けて支援します。また、多様な組織や機関、地域が連携し多機関協働による重層的支援体制を構築します。



◆主な取り組み◆

複合的な課題、障がい者の暮らし、生活困窮に関する相談・支援、アウトリーチによる継続的支援

【包括的支援体制整備事業】

【生活困窮者自立相談支援事業】

【障害者基幹相談支援センター運営事業】

【障害者相談支援事業】

●安心して暮らせる・参加できる地域づくりの推進

住民どうしの支え合い活動の推進や、安心して参加することのできる居場所づくり、活動のための技術や知識の学びの場づくりを通じて、地域づくりに向けた支援体制を強化します。また、ボランティアの養成や福祉教育などを通じて、活動参加を促進したり福祉の理解者を増やす取り組みを進めます。



◆主な取り組み◆

居場所づくり、子ども食堂・宅食、みまもり活動、助け合い活動、プレゼンテーション研修、災害ボランティア研修

【地域福祉コミュニティ推進事業】

【ボランティア活動支援事業】

【あん・しん・ねっと事業】

【生活支援体制整備事業】

【共助の地域づくりコーディネーター設置事業】

●参加支援の推進

さまざまな理由で、社会に参加できていないかたが、役割を持って地域活動や居場所へ参加できるよう、それぞれのペースに合わせた支援を推進します。



◆主な取り組み◆

地域活動や居場所づくりへの参加支援、参加先の開拓、居場所づくり

【地域福祉コミュニティ推進事業】

【就労準備支援事業】

那珂市の福祉のまちづくりを社協会費で支えませんか

～一人ひとりが認め合い、私たちらしく暮らせるあったかなまちを目指して～

那珂市社協は、住民や関係機関のみなさまとともに、福祉のまちづくりを進めています。

みなさまからご協力いただいた会費は、那珂市内の福祉活動に活用しています。

ぜひ、那珂市社協の会員として那珂市の福祉のまちづくりにご協力をお願いします。



会費の種別（年額）

◇一般会員	一口	500円
◇特別会員	一口	1,000円
◇法人会員	一口	10,000円以上

シリーズ 教えて！社協の寄付のこと①

『社協会費』はどのように使われているの？

社会福祉協議会の寄付に関する素朴な疑問を年4回シリーズでお答えしていきます。今回は毎年ご協力いただいている社協会費の使われ方についてお伝えします。

【社協会費とは？】

那珂市社協の活動に賛同いただける個人・企業・団体のみなさまから、那珂市社協が実施する活動に会員として支えていただくことを目的とした会費のことを「社協会費」とよんでいます。

令和4年度の社協会費 7,194,600円は、次の事業に活用させていただきました。

災害時のボランティア養成などボランティアに関する研修や、子どもの福祉の学びのための福祉体験学習のために使用しています



ボランティア 福祉教育



こども食堂・こども宅食や子どもの居場所づくり・高齢者や子育てサロンなどの居場所づくり支援や、身近な暮らしの出前講座、イベント用品の貸出など地域交流活性化のために使用しています



居場所 交流促進

ひとり暮らし高齢者のかたなどが、安心して暮らせる見守り体制の構築のために使用しています

見守り 活動



「福祉」に関する情報を広く伝えるために、広報紙・ホームページ・SNSの運用に使用しています。また、福祉関係者向けの研修や連携事業に使用しています

知らせる 学ぶ



身体の不自由なかたの外出をサポートするために、貸出用の車いすやリフト付き車両の運用に使用しています

外出支援



社協会費は、那珂市の福祉をより良くするため、さまざまな活動に使われています。みなさまのご理解・ご協力をお願い申し上げます。

問い合わせ 総務・地域福祉グループ 229-0309

イベント用品をご活用ください

那珂市社協では、住民どうしの交流の推進を目的に、地域行事などにイベント用品を貸し出しています。ご利用方法は下記をご覧ください。

◆主な貸出物品



発電機(大)2800W



テント(2間×3間)



わたがし機



ポップコーンマシン



輪投げセット

上記の貸出物品のほか、発電機(小)900w、カセットボンベ式の発電機、ワイヤレスアンプ、簡易テント、長テーブル、拡声器、かき氷機、ソフトクリームマシン、大鍋(専用バーナー付き)、寸胴鍋、鋳物コンロ、グラウンドゴルフセット、巻き取りダービーゲーム、ディスクゲッター、ドッチビー、バッコー、ソフトダーツ、ターゲットゲーム、ラダーゲッター、ポッチャ、室内用ペタンク、ビンゴマシン、着ぐるみ(いぬ、ねこ、うさぎ、にわとり、とら)があります。

詳細はホームページをご覧ください www.naka-shakyo.net



NEW パラリンピック正式種目「ポッチャ」が追加されました！

ポッチャとは

ポッチャは年齢、性別、障がいのあるなしにかかわらず、すべての人が一緒に競い合えるスポーツです。ポッチャはどれだけボールを的に近づけることができるかを競うシンプルなルールで誰でも簡単に楽しめます。パラリンピック正式種目に採用されています。



ポッチャの詳細な様子は、一般社団法人日本ポッチャ協会のホームページをご覧ください



◆利用方法

①申し込み：お電話または窓口にて物品の空き状況をご確認ください。

貸出対象団体	①地区まちづくり委員会、自治会およびそれに属する団体	② ①以外の団体のうち社協法人会員、市民活動団体	③その他の団体
受付開始日 (土日祝日の場合はその前日から)	貸出日の 6ヶ月前から (先着順)	貸出日の 2ヶ月前から (先着順)	貸出日の 1ヶ月前から (先着順)

②申請書提出：借用日の1週間前までに申請書をご提出ください(窓口、FAX、郵送可)
申請書是那珂市社協の窓口のほか、ホームページからダウンロードできます。

◆注意事項

利用条件：個人的な利用や、営利目的での利用はできません。また、使用場所は市内に限ります。
利用料金：無料(物品の破損・紛失があった場合は実費ご負担していただく場合があります)
貸出期間：原則として一週間以内。

問い合わせ 総務・地域福祉グループ 229-0309

貸出物品事業には、みなさまからの物品寄付、善意銀行への寄付、社協会費、共同募金配分金が使われています

社協インフォメーション *information*

相談

ふくし相談センター

ご本人やご家族、地域などのことで「どこに相談したらよいのかわからない」と思ったら、お気軽にご相談ください。専門の相談員が、一緒に考えながら解決へのお手伝いをします。

- 場 所 市総合保健福祉センターひだまり
- 受付時間 午前8時30分から午後5時15分
- 受付方法 電話、FAX、面談(訪問も可)、メール
- 問い合わせ 社会福祉協議会 菅谷分室
298-8881 FAX298-8890
E-mail f-soudan@naka-shakyo.net

相談

障がい者の暮らしの相談 ※1 障がい者の日常生活の相談に応じます(要予約)

家族関係・人間関係の悩み、生活の工夫、困りごとに、相談員(障がい当事者及び当事者の親)が、相談に応じます。

- 問い合わせ 障がい・介護支援グループ
229-0309
FAX296-1002

案内

あがっぺほっとサロン ※2

こどもの不登校やひきこもりで悩むご家族へ悩みを置いていける場所・・・あがっぺほっとサロン「ずっと仕事をしていない(学校へ行っていない)」「家からほとんど出ない」など、同じ悩みや子育て経験があるかた同士でちょっと話してみませんか(聞くだけでもOKです)

- 日 時 原則毎月第2火曜日
午前10時30分から午後0時
途中入退室可
- 場 所 瓜連キリストの教会内あがっぺカフェ(瓜連573-1)
- 参加方法 申込不要 参加費無料
飲み物代ひとり200円～
- 問い合わせ 社会福祉協議会 菅谷分室
298-8881

案内

那珂市おもちゃ病院 大切なおもちゃ直します ※3

那珂市おもちゃ病院では、ボランティア活動としてお子様のおもちゃを無料で修理しています。修理の受付は活動日のみです。(※ゲーム機やアンティークおもちゃなど修理を受付できないものがあります)

- 活動予定日 7月13日・27日
8月10日・24日
9月14日・28日
(午後1時30分から午後3時30分)
- 場 所 市総合保健福祉センター
ひだまり
- 問い合わせ 社会福祉協議会 菅谷分室
298-8881

※1・2・3については、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止になる可能性があります。お手数でも事前にお問い合わせいただけますようお願い申し上げます。

ショートステイ・日中一時支援



社会福祉法人 実誠会

障害者支援施設なるみ園

農産物直売所サンファームなるみ

理事長 仲田 実

那珂市飯田 2529-1 ☎ 029-295-9100

きずなBOXへ食品の寄付をお願いします

■あなたの家に未開封の食品はありませんか？未開封の食品で常温保存可能な賞味期限が2か月以上ある食品をお預かりします。(お米など、一部の食品については状態を確認させていただく場合もございます)

■きずなBOX設置場所
那珂市社会福祉協議会事務所(市役所瓜連支所分庁舎内)
総合保健福祉センターひだまりロビー
那珂市役所 総合案内前

■問い合わせ 総務・地域福祉グループ
229-0309



善意銀行からのご報告

令和5年2月18日から令和5年5月26日現在

みなさまの善意に感謝します

■ 善意銀行とは…

みなさまからお預かりしたあたたかいお気持ち(お金や物品)を社会福祉のために活用させていただくための窓口です。

現金

預託者 (敬称略)	金額 (円)
預託者 () は指定先、それ以外は那珂市社会福祉協議会	
那珂市ゴルフ連盟	42,895
三五会 代表 大曾根幸雄	22,000
水戸友の会	3,000
額田いきいきサロン	23,950
並木 1 2 班	6,286
那珂市ボランティア連絡協議会	25,000
野木利三郎	30,000
匿名	11,800
匿名	157
片岡克己	12,772

物品

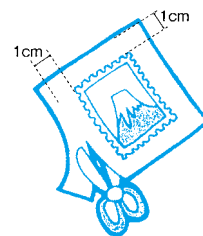
- **書き損じハガキ・切手・テレカ**
(届け先 切手・テレカボランティアポピー)
(有)えくぼ、那珂市更生保護女性会、金子葉子、ふじいろの会(豊喰)白桜会(瓜連在住)、那珂市消防本部、石田志乃、菅谷第二高砂会総合センターらぼーる、菊地美代子、浜岡洋子、梶さき子、篠原晃重セブンイレブン那珂後台店、菅谷保育所、秋田立子那珂記念クリニック、匿名9件
- **おしりふき布 (届け先 市内施設・利用者等)**
後台第三自治会女性部、野木利三郎、小貫恵美子、富張滯子那珂市更生保護女性会、匿名3件
- **タオル・手ぬぐい・ぞうきん等 (届け先 市内施設等)**
野木利三郎、那珂市更生保護女性会、安文枝菅原久美子、匿名3件
- **ポップコーンマシン**
(株)トラスト



(株)トラスト様からポップコーンマシンの寄付をいただきました。



那珂市ゴルフ連盟様から寄付をいただきました。



★使用済み切手
…切手の周囲 1cmを消印を残してはさみで切り取ります。

こどもの食応援プロジェクトへの寄付のご報告

現金	金額(円)
(株) エス・キャビネット	10,000
白桜会 (瓜連在住)	273,939
匿名	20,000

● 物品

第一生命水戸支社那珂営業オフィス、サンファームなるみ、明治安田生命水戸支社那珂営業所、那珂ライオンズクラブ、大空の会、ベジタブルテック、匿名2件



白桜会(瓜連在住)様から寄付をいただきました。

那珂市協会は、所得税額から一定の金額を控除できる税額控除対象法人です。社会福祉協議会に寄付された個人のかたは、税制上の優遇措置が受けられます。

あん・しん・ねっと事業

普段のお付き合いから「ゆるやかなみまもり活動」にご協力をお願いします

あん・しん・ねっと事業では、普段の生活でみまもりが必要なかたの「地域支援者（みまもる人）」として、ご近所のかたやお友達にご登録いただいています。普段からお付き合いのあるかたが地域支援者になり、小さな変化に気づき、民生委員や事務局（那珂市社協）にご連絡をいただくことで早期の発見・対応につながります。

コロナ禍により、離れて暮らすご家族の訪問が難しい時期が長く続きました。このような状況のなか、普段からお付き合いのあるご近所のかたやお友達が地域支援者として近くにいることで、みまもりが必要なかたの「暮らしのあんしん」につながっています。

みまもり活動のイメージ図



■問い合わせ 総務・地域福祉グループ 229-0309

テーマ型寄付プロジェクト 第1弾！

こどもの“食”応援プロジェクト 寄付募集中



家計が大変な世帯のこどもたちへの食を応援するため、那珂市社協では「なかなかパントリー※」や「こども食堂・こども宅食推進事業」を実施しています。

地域の皆さんの寄付で、こどもたちの健やかな成長を応援しませんか？

※なかなかパントリーとは

ひとり親世帯など、家計が大変な世帯に対して、食品などの提供をすることで子育てを応援する取り組み（7月・12月・2月開催）

編集委員
委員長 大和田 優
副委員長 上原 精一
委員 小澤 祐一
委員 舘 祝子

表紙の紹介
調理ボランティアのかたが子ども宅食用のお弁当を作っている様子です。出来上がったお弁当は配達ボランティアのかたが子どもたちの元へ届けます。

寄付協力の方法

①金銭で寄付 随時受付いたします

②物品で寄付 事業実施前に連絡いたします

寄付者としてご登録いただき、事業実施前に事務局からご連絡差し上げます。

詳しくは、LINEや電話でお問い合わせください。

◆問い合わせ 総務・地域福祉グループ 229-0309

